

随意契約結果及び契約の内容

| | |
|-----------------------------|--|
| 業 務 の 名 称 | 高潮対策強化に向けた潮位観測技術検討業務 |
| 業 務 概 要 | 計画準備 1式 資料収集整理 1式 高潮浸水予想区域図による港湾施設の浸水深の整理 1式 高潮偏差の推計 1式 モデル台風による再現検証 1式 高潮の被害予測・把握に向けた検討 1式 潮位計を活用した高潮対策強化の方針 1式 潮位計を活用した高潮対策強化の検討 1式 専門技術者の意見聴取 1式 意見聴取資料の作成 1式 協議・報告 3回 成果物 1式 |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所長 佐藤 良治 国土交通省中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所 広島市南区宇品海岸3-10-28 |
| 契約年月日 | 令和5年9月29日 |
| 契約業者名 | 高潮対策強化に向けた潮位観測技術検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体 |
| 契約業者の住所 | 東京都港区西新橋1-14-2 新橋エス・ワイビル5F |
| 契約金額 | 25,520,000円(税込み) |
| 予定価格 | 25,520,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | 本業務は、高潮対策強化に向けた事前防災行動の実施体制の充実を図ることを目的に中国地方整備局管内の瀬戸内海沿岸に発生する高潮偏差の推計、港湾施設への高潮被害を予測・把握する方法及び高潮対策強化に向けた潮位観測技術の検討を行うものである。 簡易公募型（選定段階省略型）プロポーザル方式により手続き開始の公示を行ったところ、1社から参加表明書及び技術提案書が提出された。 提出された参加表明書等について、広島港湾空港技術調査事務所建設コンサルタント等選定委員会により資格要件及び専門技術力等を評価した結果、高潮対策強化に向けた潮位観測技術検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体を本業務の契約相手方として特定したものである。 以上により、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3項に基づき、同社と随意契約を行うものである。 |
| 業 務 場 所 | — |
| 業 種 区 分 | 建設コンサルタント等 |
| 履 行 期 間 (自) | 令和5年9月29日 |
| 履 行 期 間 (至) | 令和6年3月22日 |
| 備 考 | |